

平成26年9月定例会 一般質問通告書

質問順	質問議員	質問件名
1	小島 常男	<p>1 農業振興策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町の農産物のブランド化 セールスプロモーション事業と農産物機能性分析の現状と今後 ・ 地元農産物の活用状況 「にこりこ」と「たべりこ」 ・ 地域おこし協力隊3名の役割と活動状況 ・ 新規就農総合支援事業(4人増の6人は) ・ 遊休荒廃農地の推移と今年の達成見込み <p>2 時期に引き継ぎたい政策、施策、考え方等は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度予算編成方針 ・ 財政調整基金、財政力指数、経常収支等 ・ 図書館 ・ 空家調査 <p>3 教育関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育専門官、当初の目論見と現状 ・ 信州型コミュニティスクールの準備とは <p>4 防災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年の防災訓練の成果と反省(メール等) 訓練参加者数、町民の関心度等、ほか ・ 防災無線等の難聴地域の再調査を (町地震総合防災訓練から) ・ 避難勧告基準

2	大槻 金吾	<p>1 町政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平澤町政 3 期 12 年の思いと総括 ② 次期町政へ継続すべき課題 ③ 図書館建設アンケート結果をふまえての考え方 ④ 東みのわ保育園開園後の反応 ⑤ 沢保育園新築の考え方は ⑥ 職員等のモラル向上について <p>2 セーフコミュニティについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 東箕輪地区ゾーン 30 指定後の状況 ② 町道 2 号線グリーンベルト化の進捗 ③ 合同避難訓練の取り組みを保小、保小中等合同訓練に <p>3 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 携帯、スマホ等学力に影響が出るとされているが箕輪での状況は ② 北小 P T A での取り組みのその後の状況は <p>4 松島駅活性化について</p> <p>駅活性化委員会より提言後の進捗状況は</p> <p>5 保健衛生事業について</p> <p>予防接種の実施方法が変わり個別接種となったが、状況は</p> <p>6 買物弱者対策事業について</p> <p>まごころ市場「にこやか号」の事業の状況は</p>
---	-------	--

<p>3</p>	<p>浦野 正雄</p>	<p>1 土砂災害の防止について</p> <p>(1) 多数の犠牲者が出た広島市の土砂災害現場の土質は、「まさ土」と呼ばれる花崗岩が風化したもので、水分を含むと弱くなる性質を有しているそうであるが、町の土砂災害危険箇所の土質はどのようなものか。</p> <p>(2) 本年6月に伊那建設事務所による「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」の指定に係る説明会が町内各地で開催された。その際、今後町長の意見聴取を経て、8月には指定が行われるとの説明を受けたが、町内のどこが指定されたのか。</p> <p>(3) 土砂災害警戒区域等に指定された場合、土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難ができるように警戒避難体制の整備が図られるとの説明を受けたが、具体的にはどのような方法で整備するのか。</p> <p>(4) 土砂災害特別警戒区域に指定された場合、宅地分譲や建築のための開発行為の制限や建築物の構造規制に加え、著しい損壊が生じる恐れのある建築物の移転勧告が図られるとあるが、該当すると思われる建築物はあるのか。</p> <p>2 防災士の増強と活用について</p> <p>(1) 25年度から「防災士養成事業補助金交付要綱」を制定し、新たに6人の防災士が誕生したが、区によっては一人もいないところもある。今後どのようにして増強する予定か。</p> <p>(2) 現在町に15人の防災士がいるが、活動する機会がほとんどない。災害時にいきなり活動することは困難であるので、区単位で行う防災訓練等を利用して区との連携を図るようにしたらどうか。</p> <p>3 選挙における投票率の向上について</p> <p>(1) 若い有権者の投票率の低下が問題視されているが、学校教育において政治や選挙の仕組みは教えても、選挙の意義や重要性を理解させる教育が十分されていないのが一因とされている。箕輪中学校においては、主権者教育の重要性を教えることができないか。</p> <p>(2) 今後、町長選、県議選、町議選と続くが、投票率向上のための方策は。</p>
----------	--------------	--

		<p>4 学力テストの結果について</p> <p>(1) 昨年同様の質問をした際、町内の小学校については、「学校格差が分かってしまうので公表できない」との答弁があったが、小学校全体でも公表できないか。</p> <p>(2) 今回のテストで、学力テストの正答率が高いところは運動能力も高いとの結果が出た。保育園から「運動あそび」を取り入れている箕輪町の場合、その効果は表れているか。</p> <p>(3) 学力や運動能力の高い福井県では、多くの小学校の生徒が休み時間や授業開始前の空き時間を使って縄跳びや持久走など体力づくりに励んでいるそうである。当町でも取り入れることはできないか。</p>
--	--	---

4	藤田 英文	<p>1 平成 25 年度決算</p> <p>(1) 町行財政の現状と展望</p> <p>(2) 主要町税(個人・法人町民税、固定資産税)の税収見 通し</p> <p>(3) 主要町税等の確保と税の増収策</p> <p>(4) 町の公債と長期財政計画</p> <p>(5) 決算不用額、主たる要因と評価</p> <p>(6) 企業会計施設の維持保全</p> <p>2 医療介護法の改訂</p> <p>(1) 法改訂に伴う町の対応</p> <p>(2) 改訂に伴う町の負担(経済)</p> <p>3 土砂災害防止策</p> <p>(1) 土砂災害警戒区域の指定</p> <p>(2) 指定区域の保全、改修</p> <p>(3) 7/20 豪雨災害地は指定区域か</p> <p>4 町づくり基本条例等の住民浸透</p> <p>(1) 基本条例の住民浸透策</p> <p>(2) 自治活動組織への参加</p>
---	-------	---

5	唐澤 千洋	<p>1 一般行政</p> <p>○ 退任表明にあたり町の将来をどうあってほしいと思っているか</p> <p>13代から15代の3期12年間の町長として特異性を発揮した功績は評価する。</p> <p>平成の合併では住民は投票によって「自立」の町を選択した。</p> <p>産業社会は成熟化し、更に産業構造も工業社会は変容し、新しい経済社会システムが形成された過渡期といえる10年余りであったと思う。国際化の進展、国土や地域構造の変化、少子化、高齢化、晩婚化、情報化、ハイテク化、イメージ革命、ライフスタイル革命などなど、人口増加率は、今後更に鈍化すると考えられる。</p> <p>退任にあたり、今後、上伊那北の中核都市箕輪がどんな町に発展してほしいと考えているか。</p> <p>2 一般行政</p> <p>○ 地域創造と地域総合活性化交付金交付要綱の充実</p> <p>国は地方の人口減少対策や経済活性化に本格的に取り組むため、秋の臨時国会にも関連法案を提案しようとしている。</p> <p>そのような環境の中で、箕輪町の地域総合活性化交付金制度は、土木事業地元負担金の軽減で一層充実した制度となってきた。</p> <p>年明け1月1日は町政発足60年目を迎える時。旧来の枠とは別に区がそれぞれ知恵を出し、新たなまちづくり、地域づくりに取り組める特別枠の一律交付制度について再度伺いたい。</p> <p>3 道路行政</p> <p>○ 道路周辺環境の整備の遅れ克服</p> <p>道路整備については「道路は町の顔、町の豊かさの象徴」と再三資してきた。</p> <p>一例を挙げれば、西部大規模農道の整備も終わり快適な道路となったが、側溝や路肩、法面など道路部分とされる部分の草が生い茂り危険である。また、側溝もすぐに泥がたまる。せつかくの整備も見るに悲しい。</p> <p>維持管理費もかさむが、事故等あっては取り返しがつかない。維持費の予算化の考えは。</p>
---	-------	--

		<p>4 観光行政</p> <ul style="list-style-type: none">○ 自然を満喫できる開発を ながたの森一帯の開発について、計画に沿った整備が進んでいる。 しかしながら、整備が自然の破壊であっては来た人の心を打つものはない。 私は「観光」でなく「汗光」と言う考えである。名所旧跡の観光ならいざ知らず、自然を求めてくる人々は整備され、整い過ぎるところは求めていない。 木々の中の木漏れ陽、路傍の石仏に心癒されながらの散策を好む。 林道を活かした眺望の良いハイキングコースなど、既存施設を利用した伊那谷のパノラマを満喫することが目的。自然をどう取り込むかではないか。
--	--	--

6	松本 五郎	<p>1 空き家対策について</p> <p>(1) 空き家調査結果は</p> <p>(2) 調査結果を踏まえて、これからの対応は</p> <p>(3) 地区単位で空き家を活用を検討するワークショップ（体験型講座）を</p> <p>(4) 空き家状況を提供する「空き家バンク」制度を</p> <p>(5) 持ち主のいろいろな事情が有り、売買、賃貸がうまくいかないケースが多いため、補助金制度の取り入れは</p> <p>(6) 空き家対策条例の制定は</p> <p>2 太陽光発電について</p> <p>(1) 7月に策定された、箕輪町再生可能エネルギー利用施設の建設等に関するガイドラインは、なぜ規制条例ではないのか</p> <p>(2) 住民の意思が適切に反映される、規制条例の設定を</p> <p>3 地域おこし協力隊について</p> <p>(1) 地域おこし協力隊の内容と目的は</p> <p>(2) 地域おこし協力隊の最長更新が3年だが、その後の町としての考えは</p> <p>4 「にこりこキッチンたべりこ」について</p> <p>(1) 「にこりこキッチンたべりこ」の住民の反応は</p> <p>(2) ふるさとパーク「わんSAKA」とのかかわりは</p> <p>(3) 長期の維持目標は</p>
---	-------	---

7	武村 俊身	<p>1 一般行政</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 25 年度決算と 5 つの重点施策について <ul style="list-style-type: none"> (1) 「安全、安心なまちづくり」「子育てしやすいまちづくり」の積極的予算編成に対する執行決算評価は (2) 5 つの重点施策と積極的継続的な施策展開を基本とされ取り組まれた総括評価と課題 <p>2 環境施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 松くい虫の発生状況と対策 <ul style="list-style-type: none"> (1) 近年の町松くい虫の発生状況 (2) たいす対策 (3) 三日町上棚、町指定文化財松の状況と薬剤樹幹注入剤の効果は (4) 町外近隣の松くい虫樹木に対する対策について <p>3 環境対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生ごみ処理対策について <ul style="list-style-type: none"> (1) 町生ゴミ処理機補助累計台数は (2) 生ごみ処理機の世帯数に対して町普及率が郡下で最低要因と思われることは (3) 普及率向上対策はどの様に思われますか <p>4 地域と共に学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 信州型コミュニティスクールについて <ul style="list-style-type: none"> (1) この内容は (2) 国の法的に位置付けられるコミュニティスクールと信州型コミュニティスクールとの違いは (3) 取り組みのねらいは (4) 期待される効果はどの様に思われますか (5) 県教委では 3 年をめぐりと言われているが町で取り組みの考えは <p>5 学校教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育の充実と質の向上 <ul style="list-style-type: none"> (1) 学校教育専門官をおかれ教育的取り組まれた内容は (2) 取り組みの対する内容成果は (3) 今後取り組まれる計画は
---	-------	---

8	荻原かほり	<p>1 地域防災について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地震総合防災訓練の評価と今後の課題 ② 防災士の地区別担当制の考えは ③ 土砂災害の防災対策は <p>2 健康増進事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 健康アカデミー10年目の成果に対する評価と今後は ② 健康増進の裾野を広げるPR活動を <p>3 公民館活動について 公民館活動の答申の具現化について</p> <p>4 学校教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① タブレットパソコンの導入に向けての取り組みは ② 寺子屋教室の現状と今後について <p>5 12年間の総括について 「ひと味ちがう箕輪の子ども育成事業」の評価は</p>
---	-------	--

9	岡田建二郎	<ol style="list-style-type: none"> 1 平和教育・平和行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) 町が宣言している非核平和宣言について町長の見解は (2) 来年、戦後 70 年を迎えるにあたり、町理事者として非核平和行政を宣言しては (3) 教育委員会として、実施している平和教育の指針となる“非核平和教育宣言”を 2 町保存木・ブナ林の管理・保全について <ol style="list-style-type: none"> (1) 町指定の保存木、特に松島神社・木下南宮神社・木下北保育園のケヤキについて、現状の把握と今後の管理方針は (2) 木下財産区のブナ林について、現状と保全方針は 3 防災施策について <ol style="list-style-type: none"> (1) 今年度の防災訓練のねらいと、成果、課題について (2) 広島での土砂災害を教訓に、土砂災害警戒区域における防災施策の強化は 4 図書館建設について <ol style="list-style-type: none"> (1) アンケート調査の受け止めは (2) 図書館は 50 年先を見越した、図書館本来の機能を発揮できる建設場所の選定を 5 町の広報について <ol style="list-style-type: none"> (1) 町のホームページ（HP）のリニューアルについて評価と課題は (2) ネット社会に対応したHPへの施策は 6 予防接種について <ol style="list-style-type: none"> 子宮頸がんのワクチン接種について
---	-------	--

10	平出 政敏	<ol style="list-style-type: none">1 県・国の動きに対する町の対応、動き、評価<ol style="list-style-type: none">(1) 県の農業用水路等活用による小水力発電の導入(2) 国の災害対策基本法で法制化された緊急避難所指定の対応(3) 全国学力テスト実施の結果における町教育委員会の評価と課題2 町政12年間の総括<ol style="list-style-type: none">(1) 行財政改革の推進と評価<ol style="list-style-type: none">1) 財政力指数及び財政健全化判断比率の推移と町の将来2) 組織改革と体質改善3) 人材育成と意識改革(2) 引退の決断と町政への思い、期待
----	-------	---

<p>1 1</p>	<p>木村 英雄</p>	<p>1 防災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 局地的豪雨対策について <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島市の土砂災害を教訓とした今後の町の対応は ・ 豪雨の情報収集 ・ 町独自の避難基準を定める考えは ・ 当町の土砂災害危険箇所の指定の現状と課題は <p>2 防災訓練について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 反省点と今後の課題について <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の実情に合った訓練を <p>3 交通安全対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ふるさと農道の安全対策を <p>4 人口減少問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口減少社会における町の諸施策について <ol style="list-style-type: none"> (1) 労働人口について <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性の社会進出の促進 ・ 子育てしやすい町づくり (2) 新興住宅地域のインフラ整備について <ul style="list-style-type: none"> ・ 集会施設整備 (3) 人口減少問題対策について <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口問題対策プロジェクト等のたちあげを <p>5 考える子ども育成事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タブレットを使った授業について (先進地視察等検討後の) <p>6 公民館活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館運営審議委員会答申について <p>7 平成 25 年度決算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25 年度決算の総体評価は ・ 実質公債比率の推移 ・ 未納額の対応について
------------	--------------	--

1 2	入杉百合子	<p>1 留美庵の未納金について</p> <p>① 留美庵の未納金が不納欠損となった結果を、どのようにとらえているか</p> <p>② 和解金、訴訟費用、未納金、赤ソバの保管費用など、全額でいくらになるか</p> <p>③ 今後の指定管理者の適正な運営と委託の対応は</p> <p>2 図書館建設について</p> <p>① 図書館建設についてのアンケートの結果と分析は</p> <p>② 図書館建設積立金が、前年、前々年と比較して、突出した金額の理由は</p> <p>3 教育振興交付金事業について</p> <p>① 教育振興交付金事業の、各校の用途内容と成果をなぜ具体的に提示できないか。</p> <p>② ものづくり教育プログラムとの明確な違いがない、検討すべきではないか</p> <p>4 中学校教職員の勤務環境について</p> <p>① 部活動や事務処理など、授業時間以外の勤務の状況は適正な範囲か</p> <p>② 部活指導の軽減のため、外部指導者の積極的採用をしては</p> <p>5 中学生の学習的経済格差について</p> <p>① ひとり親家庭などで、通塾が困難な生徒に対しての支援策は</p> <p>② 海外研修事業に対して、一部の生徒に不公平感を与えている、検討すべきではないか</p>
-----	-------	---

13	釜屋 美春	<p>1 地域包括ケアシステムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 支えあう仕組みづくりについて <ul style="list-style-type: none"> ① 箕輪町におけるボランティア活動の現状について ② 地域支援事業とボランティア活動の連携 ③ ボランティア人材の発掘と養成を ④ 元気な高齢者の社会参加について <ul style="list-style-type: none"> ・ サロンの開催、軽度の生活支援など ○ 「生活支援コーディネーター」について 役割、養成、人数 ○ 町の医療体制について <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問診療、往診の状況 ② 北部診療所の今後について <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師確保の現状と町の考えは ・ 元気センターとの連携 ○ ロコモティブシンドローム（運動器症候群：通称ロコモ）予防について <ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発、広報を <p>2 教育行政</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どものICT教育 <ul style="list-style-type: none"> ① 子どものネット依存が深刻、陰湿ないじめが心配されるが、現状と対策は ② 特別支援教育にICT教育の導入を ③ 教育支援システムの進捗と課題
----	-------	---

14	向山 章	<p>1 一般行政 職員の不正、不祥事に対する処分について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 処分、責任(処分規程)について (2) 非常勤職員幹部の処分について (3) 処分の経緯 <p>2 農業活性化について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 守りの農業から攻めの成長産業化（6次産業）への取組みについて (2) 農地集積バンクへの進み状況と推進について (3) 農業委員会に係る法律の改正についての所見 (4) 本年度の目標について (5) 町行政に対する要望について <p>3 教育行政</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 多忙な日本の教育といわれているが <ol style="list-style-type: none"> 1) 生徒との接する時間は充分か 2) 教育に専念できる環境であるか 3) 環境整備の必要性 (2) 携帯電話、スマホ所持と問題点、対策改訂
----	------	---